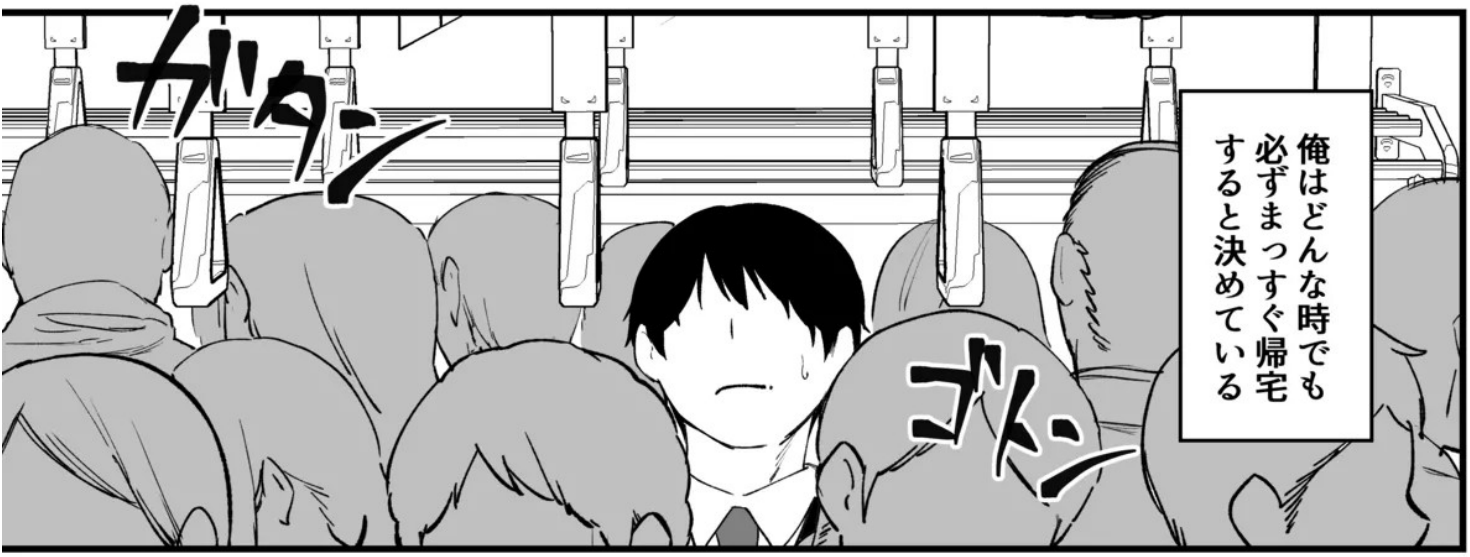
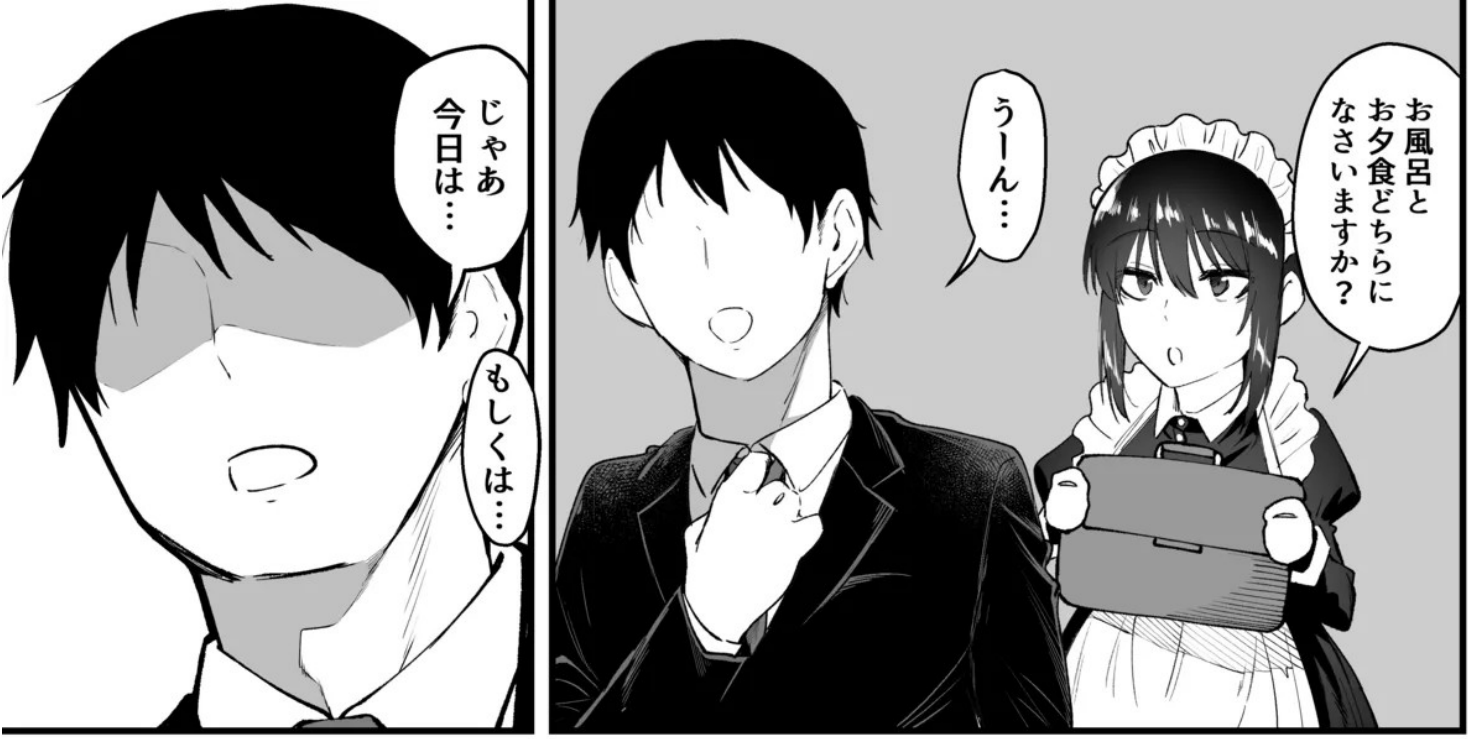
メイドの白咲さんにご奉仕してもらう話
5

待ちに待った華金ですよ！
田中くんも一杯どうだい？
いえ！僕は遠慮しておきます！


ガタン
ゴトン
俺はどんな時でも必ずまっすぐ帰宅すると決めている

理由は…
ガチャ…
ただいまー

帰りを待っている人がいるからだ
お帰りなさいませご主人様


お風呂とお夕食どちらになさいますか？
うーん…
じゃあ今日は…
もしくは…

コテン
わたし…
という3択目もあったりします…♥
!!

ちょ…
ちゅぱ
ん…
ちゅぱ
はぁ
はぁ
はぁ…
はぁ…
はぁ…
ぬにゅ
くちゅ

ん…
ぬちゃ
ずちゅ
ぬちゃ
ずちゅ
ずちゅ
ぐんっ
ん…
はぁ
はぁ
レロォ
ずちゅ
ぬっ
ツ
ウ

ずぽっ
ずぽっ
ずぽっ
ずぽっ
おッ
おッ
白咲さん…
もう射精る
ビクッ
ビクッ

気持ちよかった…
はぁ…
はい…♥
はぁ…
ハァ…
ビクビクビク
白咲さん…本当にスタイルいいよな…
胸はおっきくてでも腰回りは引き締まってる…

こんなに腹出てたっけ…!?
ガーン

対して俺は…
ホク
ホク
ポコリ

…ご主人様どうかしましたか？
ううん…！何でもない！湯船つかろ

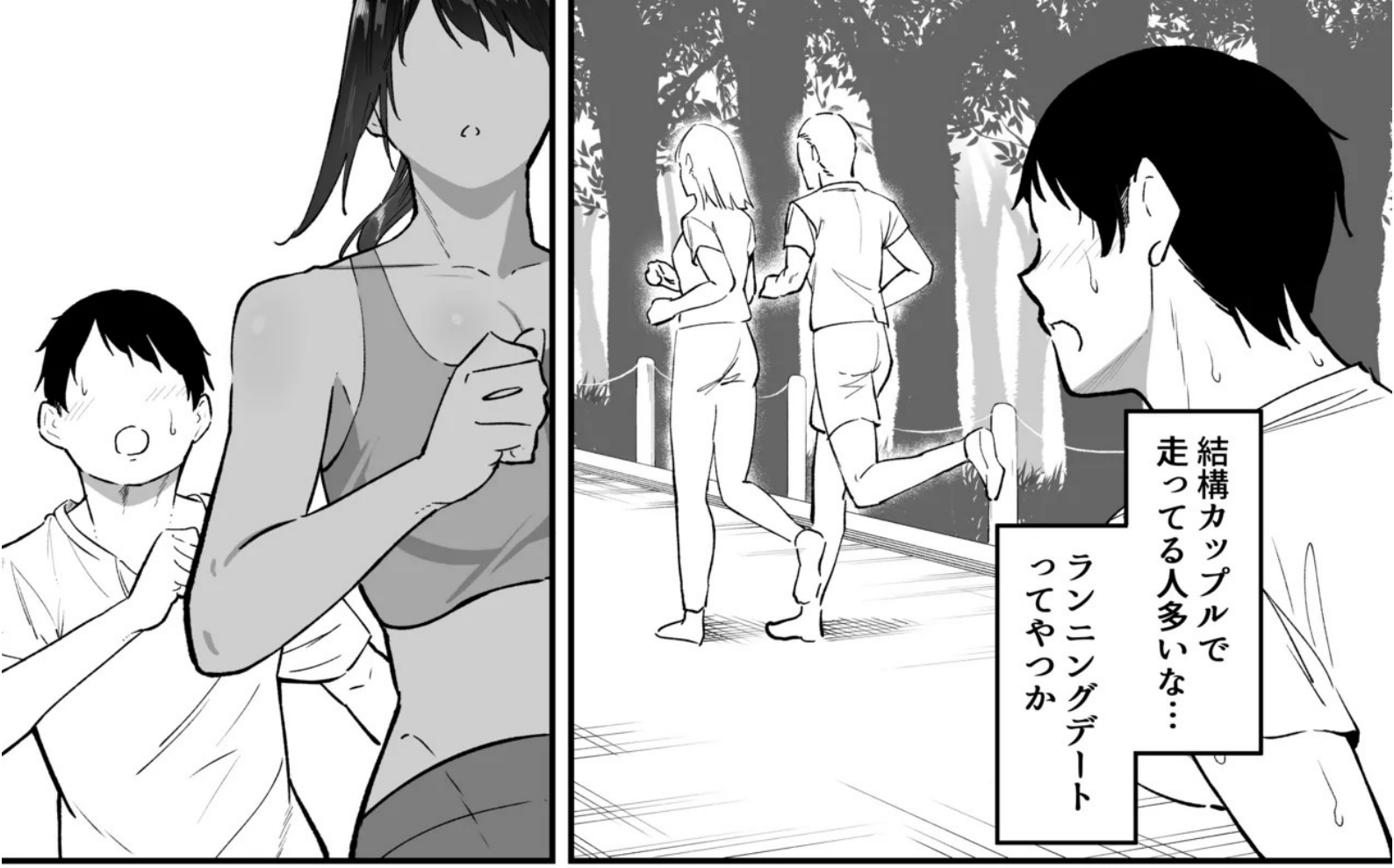
チャプ…♡
はぁ……
ここ最近は白咲さんに甘えすぎて体たらくだったもんなぁ…
よし痩せよう！
白咲さんにパートナーとして恥ないように！
まずは禁酒だ！
ビールにあうものばかり…！
旬のお野菜で取り揃えてみました
いやだめだ！我慢するって決めたろ！
BEER
PREMIUM
ALC.5% 生ビール

ご主人様
お注ぎいたします
あ…今日は
え…遠慮して
おこうかな？
…ご主人様？
どこか具合が
悪いのですか？
いやそうじゃ
なくて…！
えっ…と
ちょっと運動不足だし
明日は早く起きて
軽く走ろうかなって
承知いたしました
私もお供いたします
……え？

どうじん公園
翌日

参りましょう
ご主人様
グッ…
う…うん！
めっちゃ気合い
入ってる！
しかし改めてみると
白咲さん…
なんてスタイルなんだ…
そして何より
スポーツウェア姿…
すごくいい！
それに引き換え
俺は…
メリハリのない
カラダ
これーな人…
いやネガティブに
なっちゃだめだ！
ここから少しずつ
変わってやる！

ぜぇ…
っ…つらい！
はぁ…
5分も走っていないのに…
はぁっ
はぁっ
はぁっ
はぁっ
白咲さん…すごい
全然つらそうじゃない
いや俺が体力なさすぎる
だけなのか…
タタタッ
タタタッ


結構カップルで
走ってる人多いな…
ランニングデート
ってやつか

そうだよ！
俺と白咲さんだって
立派にしてるじゃないか！

ランニングデート…！
そう思ったら
やる気が増してきた！
おおおおお！
ダダダダッ
ご主人様！

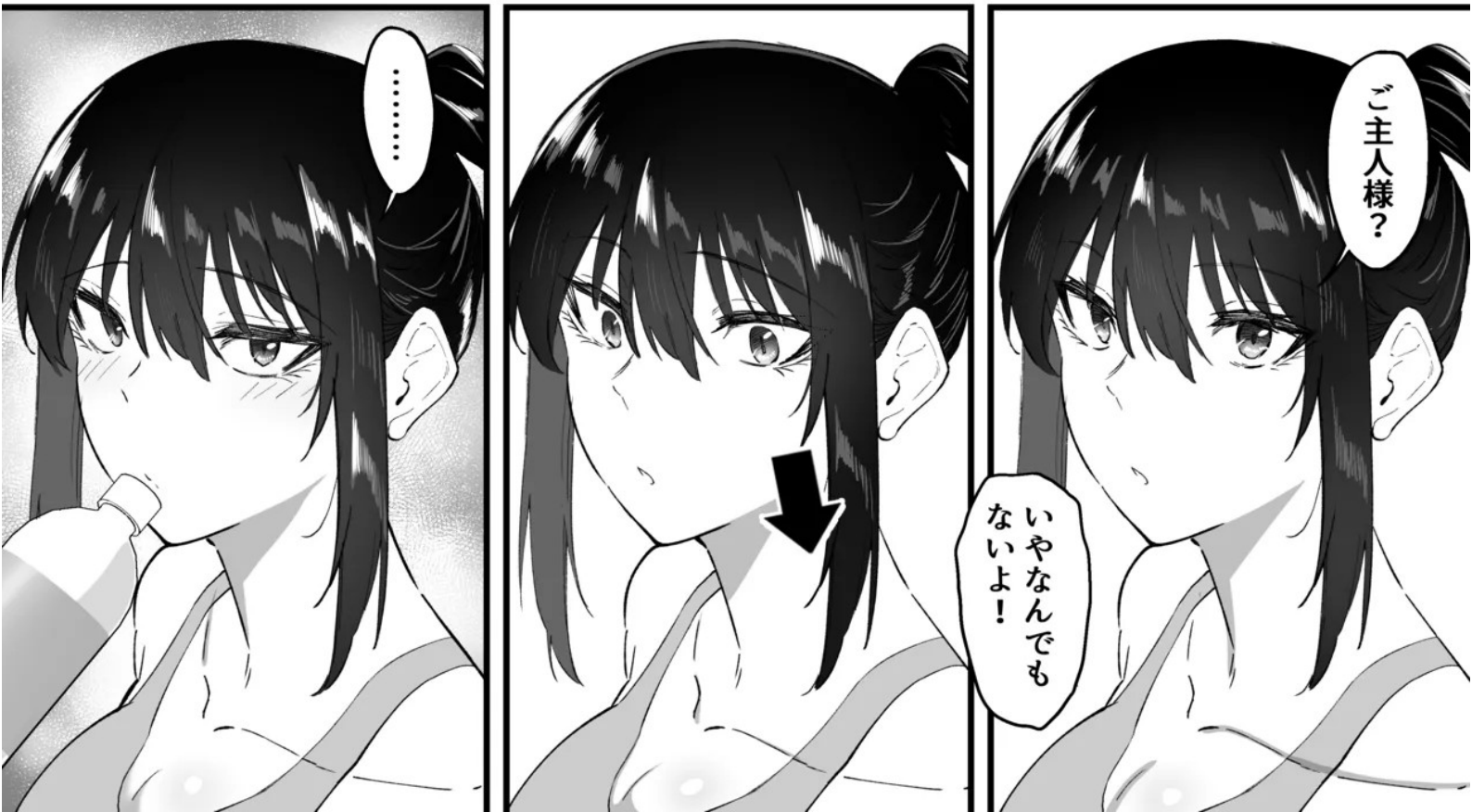
ガコン
大丈夫ですか？
飛ばしすぎちゃった…
ありがとう
SPORT DRINK

ハッ
こんなに息を切らしてまで走ったのはいつぶりだろう…

ゴクゴク

でもなんか気分がいいな

白咲さんは
全然余裕そうだな
…でも髪が少し
乱れて…
…谷間に汗も
滴ってる
あぁ…やばい
刺激的すぎて…


ご主人様？
いやなんでも
ないよ！
……

ぎゅっ…
ちゅぱ
ぢゅぽっ
ぢゅぽっ
ぢゅぽっ
ぢゅぽっ
ぎゅっ白咲さ…
こんなとこで…
おおい…
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ゾクッ
ゾクッ
人がすぐそこにいるのに…
ぢゅるるうぅぅ

でも野外
フェラチオ…！
背徳感で
ぞくぞくする…
ぢゅぽっ
ぢゅるっ
ぢゅぽっ
ぢゅぽっ
ぢゅぽ

ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ
すごく溜まっていまひたね…♥
ごぽっ

はぁ…
気持ちよかった…
はぁ…
私も運動後のタンパク質補充できました
では…
こちらでご奉仕してもよろしいでしょうか？
汗で熱気が…！
こんなの…

顔を埋めてスーハーするしかない！
白咲さんのエッチな汗の臭いと蒸れ蒸れな熱気が伝わる…っ
こんなチンコに抜群すぎだ！
ぢゅるっ
ちゅぱっ
スッー
ハッー
ぢゅるるっ
スッー…
あ…嗅がれるのは恥ずかしいです…
もう…
挿入れるよ…
ぢゅるっ

ぱんっ
ぱんっ
白咲さんの膣内最高すぎる…！
ぁっ
もう外だからとか関係ない！
ぁっ
んっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
はぁっ
はぁっ
ぷるんっ

ハァー…
ハァー…
あっ
んっ
あっ
ずちゅ
ずちゅ
しっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
白咲さっ…
射精すよっ
あっ

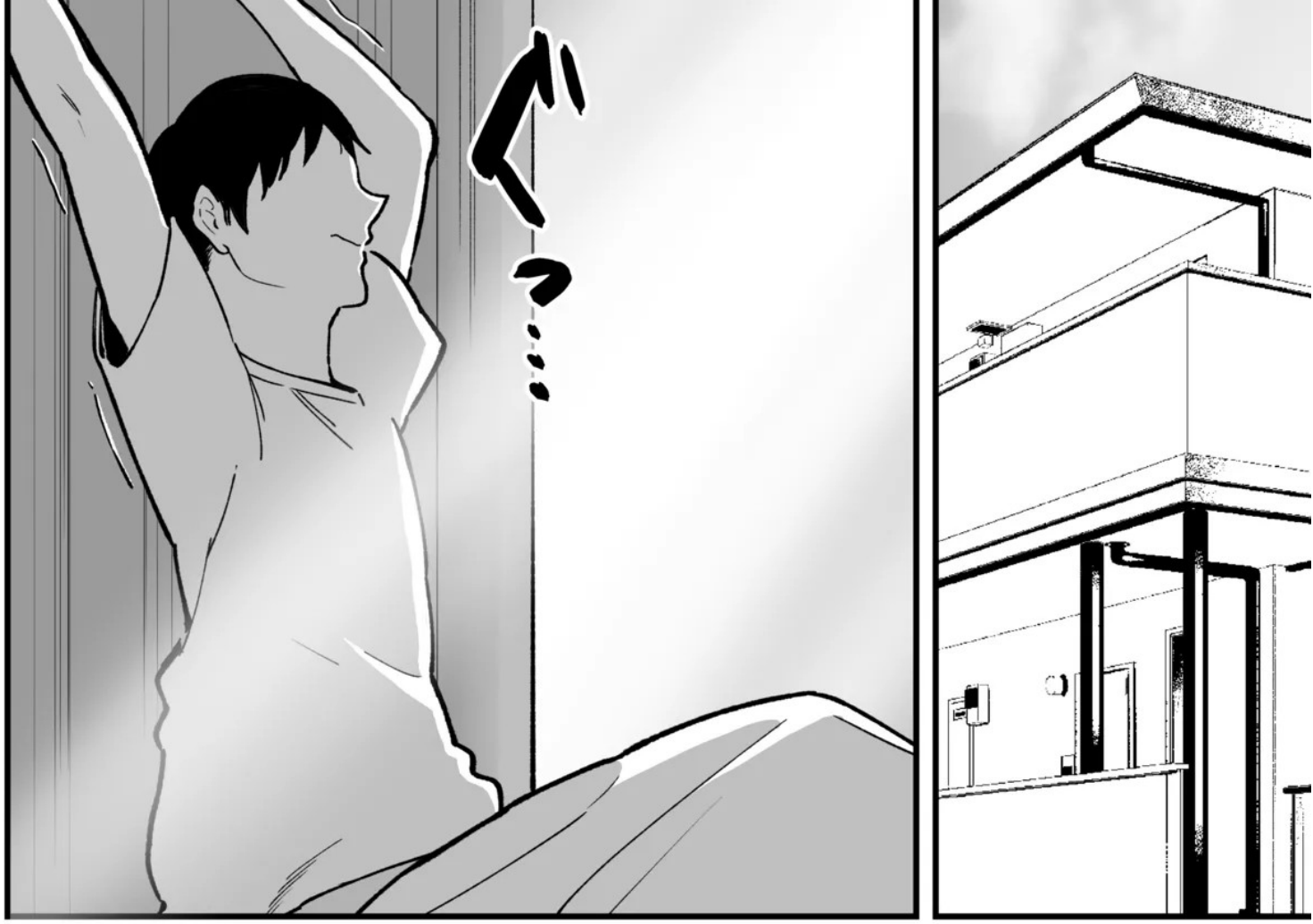
ぶるん
ぶるん
ぶるん

ゆうとくーん！
ごめんねぇ♥
遅くなってぇ…
これお詫びの
ソフトクリーム♥
わぁっ！
ありがとう
ゆかおねえちゃん
はいあーん♥
じ…自分で
食べられるよ！
遠慮しなくて
いいのにぃ！
だって人が
いるところで
こんな…
も～
恥ずかしがり屋さん
なんだからぁ！
そんな
ゆうとくんも
可愛いくて好き♥
帰ろうか…
はい

こうして朝活習慣を
始めることになった
最初は朝起きることが
苦痛だったけど…

少しずつ…

少しずつ前に


ぐっ…

運動を始めてから
ぐっすり眠れて
目覚めがいい…！
今日も走るぞ！

おはよう白咲さん
おはようございます
ご主人様

えっ!?
その恰好…

気温が高くなったので
風通しが良い服装に
変更してみたのですが…
…どうでしょうか？
か…かわいい！
めっちゃいいよ！

従来の西洋的な
古風メイド姿も
もちろんいいけど…
萌えに特化した
ミニスカート姿も
最高にかわいい！
今 朝ごはん
ご用意いたしますね
うん…ありがとう
てかスカート
短すぎないか…！
ううう…正直
後ろからあのお尻に
ぶち込みたい…！
でも
そうしたら
一日中エッチコース
確定だし…
このムラムラ
どうすれば…！

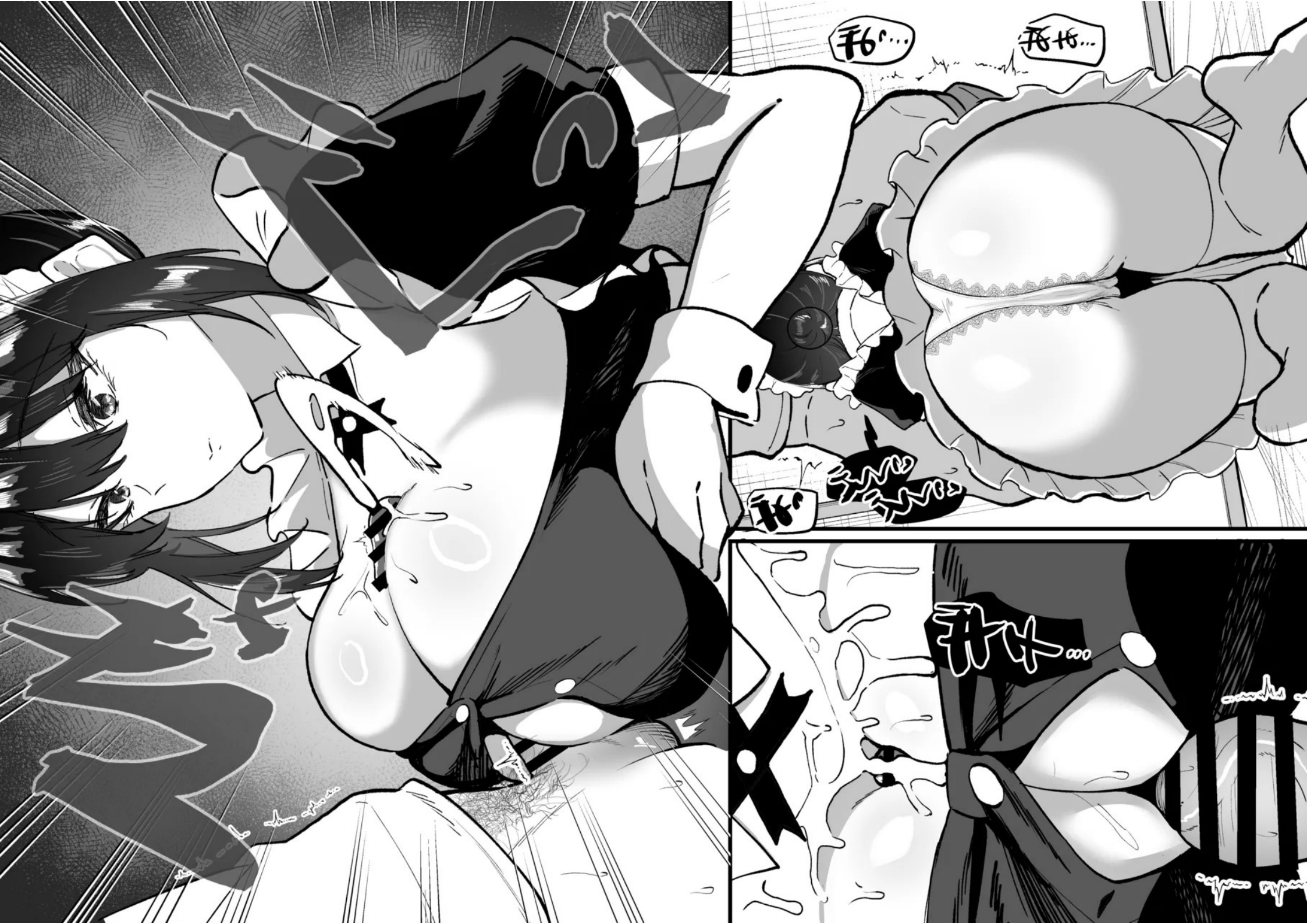
ごめん…
変なお願いして
いえ
構いませんが
太ももなら
まだ…
一回だけ
…太もも
ですか？
白咲さん…
太ももで俺の…
挟んでもらって
いいかな…？
こうでしょうか？
ぬるっ
ぬるっ
おっ…

白咲さんの太ももも…
張りがあってすべすべして予想以上に気持ちがいい…！
私の太ももも…気持ち良いでしょうか？
はぁ…
うん…すごい気持ちいいよっ
はぁ…
ぬちっ
ぬちっ
ぬちっ
はっ
はぁっ
やばい…太ももコキ侮っていた…！
しかも我慢汁で滑りも良くなって
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ

はっ
ごめん…
俺の精液が…
はぁ…
びゅるるっ
びゅるるっ
びゅるるる

ご主人様の…
おちんちん…
こちらで
綺麗にいたします
ぷるんっ
ぐっ…
ズブブ
それでは
失礼いたします
えっ…
綺麗にするって
ズブ
ズブブ
おぉっ

これ普通にパイズリだよ…！
ずっ
ズポポ♡
あ…ちんこがおっぱいに飲み込まれて…！
むちゅ♡
たぽ♡
ぬちゃ♡
ぬちゃ♡
柔らかいおっぱいが擦れあってちんこが扱かれている…！
やばい…綺麗にするどころか
ぬちゅ♡
たぽ♡
はぁ
はぁ
はっ
はっ
白咲さんまた…！


ずちゅ…
ずちゅ…
ぐぃ
ぐぃ
ぐぃ…

あ…
ポンッ
トポ
トポ
ばるるんっ
ぴんっ
ぴんっ
……

ぐちゅ
んっ…あ…
すでに愛液が溢れてる…っ

ぐちゅ
膣内がヌルヌルで気持ちいい…！
ぐちゅ
ずぶっ
おおっ
はぁ…
はっ

んちゅ〜
ツー
レ
ハァ〜
ハァ〜
レロレロ
ん…
ずちゅ
ずちゅ
ずちゅ
ずちゅ

ぶぷっ
ぶぷっ
ぶぷっ
ぶぷっ
白咲さんっ
はぁ♡
はぁ♡
ずちゅ
ずちゅ
ずちゅ
ずちゅ
ご主人様…
あ♡
私の膣内に…
射精してくださいね♡
んっ
はぁ♡
ぴゅるっ

ぉぉ
ぉぉぉ

ずちゅ
ずちゅ
んっ
んっ
ずちゅ
ずちゅ
ぐぷっ
ぐぷっ
ぐぷっ
ぐぷっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
あっ
あっ
んっ
んっ

ぬぬぬ
ぬぬぬ
ぬぬぬ

…申し訳ありません
私が甘えてばかりいたせいでせっかくの日課が…
はぁ…
はぁ…
はぁ…
そんなことないよ

今日一日ずっと一緒にいれて俺…嬉しいし…
……

ご主人様…まだ…
あれ…？全部射精したと思ったんだけど…

ご主人様…
そのまま休んでいてください…♡
グズッ
ズプッ

はぁ…
はぁ…
はぁ…

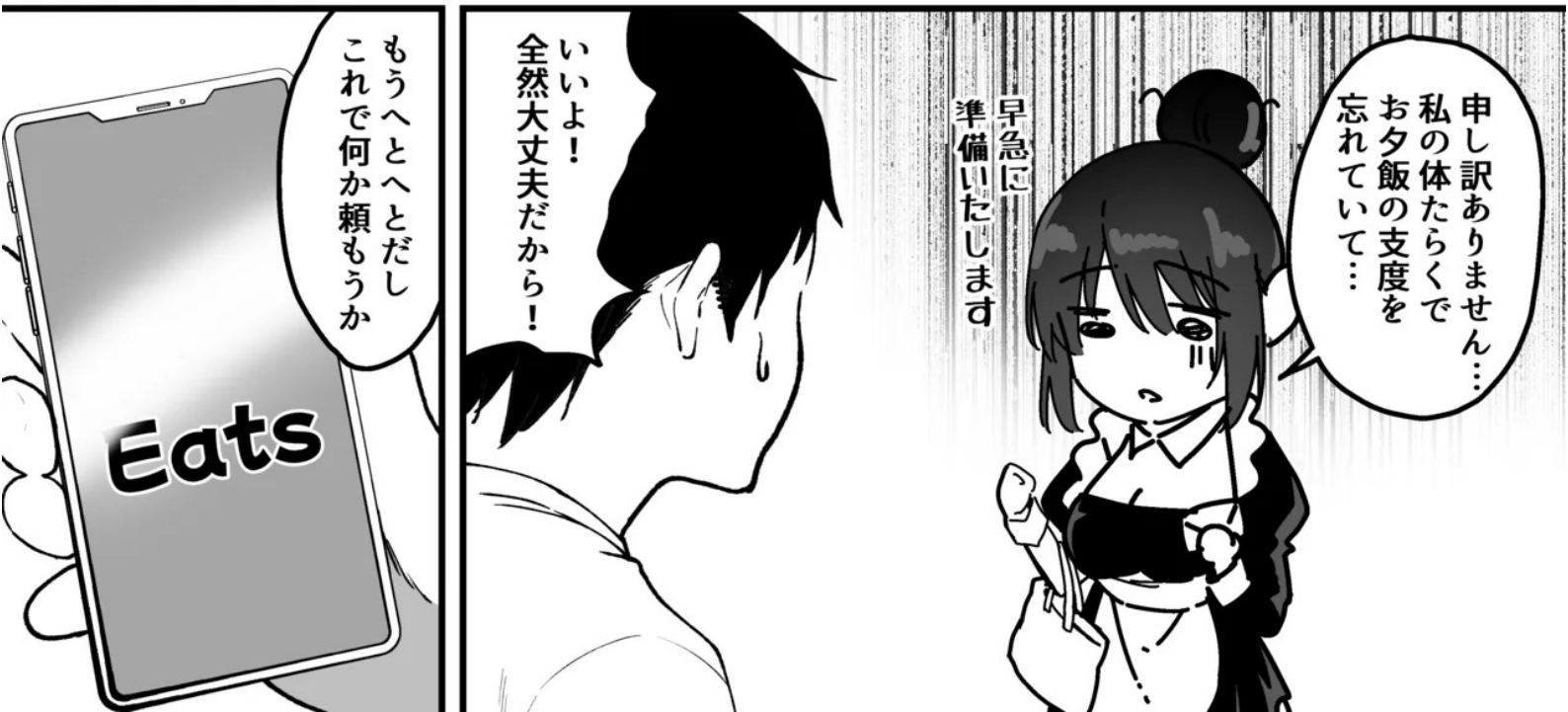
休んでいいって…
あっ
あっ

そんなの無理だ！
んんっ

はぁっ
はぁ…っ
はぁ…っ
ずちゅ
ずちゅ
ずちゅ

彼女
ぐりぐり
ぷにぷに
ぷるん

ぴゅるっ
ぴゅるるっ
ぴくっ
ぴくっ
んっ
んんっ
はぁ…
はぁ…
はぁ…


申し訳ありません…
私の体たらくで
お夕飯の支度を
忘れていて…
早急に
準備いたします
いいよ！
全然大丈夫だから！
もうへとへとだし
これで何か頼もうか
Eats

お店のラーメンがものの数分で届くなんて…
おいしい…
たまにはこういうのもいいよね

ただメイドとして…頼ってばかりではいけませんね
え…？

翌日
私自らあらゆる料理を提供いたします！
今日は高タンパクかつ脂質を抑えた白咲特性ラーメンです！
そういえば白咲さんラーメン好きだったな
結果的に白咲さんの料理のレパートリーが増えた
終わり

あとがき！

ご愛読いただきありがとうございます。三食ねるねです！

早いもので「ナースの白咲さん」から始まり、シリーズを通して
6作目となりました。改めて読者の方々に感謝です！

前作までは白咲さんの心情についての描写を
メインにしていましたが今回は主人公側に心情にスポットを
あてたお話となりました。
圧倒的両思いなのですが、まだお互いに距離感がもどかしいです。

次回からは二人がより進展するような形で、ストーリーを
お届けしたいです。そのためにもっと絵もストーリーもより
洗練されたんものに仕上げられるように研鑽を積みます！

後はもっとミニスカートの白咲さんを描きたかったのですが、
気づけばすっぽんぽんになっちゃったので、次回作はもう少し
風通しが良い姿の白咲さんも描写したいです！

最後のあとがきにまで目を通していただき
ありがとうございます。
ではまた次回作で！

作者　三食ねるね
Twitter（現X）　@sansyokunerune
※この物語はフィクションです。
18歳未満の購入、閲覧は禁止されています。
本作品の無断複製、転載、インターネット上への
アップロードは禁止されています。